

講演会

明治初期の数学教育

— 菊池大麓の政策をめぐって —

講演者：マリオン・クーザン（リヨン大学博士課程）

講演は日本語と一部英語

日時 2010年9月27日（月）
15:00 ~ 17:00

会場 神戸大学国際文化学研究所
E棟4階 学術交流ルーム

アクセス <http://web.cla.kobe-u.ac.jp/static/maps/html>

参加自由・無料



阪神「御影」、阪急「六甲」、JR「六甲道」下車。
市バス16系統「六甲ケーブル下」行に乗車。
「神大国際文化学部前」下車。徒歩3分。

菊池大麓は江戸、明治期にイギリスに留学し、日本に近代数学をもたらした。帰国後は、大学（東京・京都）総長、文部大臣等を歴任し、日本の科学行政の方向を定めた。ケンブリッジ大学に保存されている菊池大麓関係文書（成績表など）を調査し、日本の数学教育の原点を探る。

お問い合わせ

三浦伸夫研究室

TEL/FAX: 078-803-7437

E-Mail: miuranob@kobe-u.ac.jp

異文化研究交流センター (IReC)

TEL/FAX: 078-803-7650

E-Mail: irec@ccs-srv.cla.kobe-u.ac.jp

<http://www.cla.kobe-u.ac.jp/IReC/>

